

アンケート（案）における主な変更点

令和 7 年度第 1 回廃棄物減量等推進審議会において、いただいたご意見を基に以下のとおり追加及び変更を行いました。

（アンケートを実施する目的について）

- プラスチック分別収集の必要性を市民に伝えるため、アンケート冒頭で、リサイクルによる CO2 削減や環境負荷軽減の効果、手間やコストを踏まえた上で市民の意見を施策に反映したいことなどに触れてはどうか。

【追加箇所】依頼文 P. 1

冒頭依頼文にて「皆さまの日頃の取組やご意見をお聞きし、本市で行っている様々な取組についての認知度や実践状況を確認し、より効果的な施策につなげたい」と記述し、各設問と関連のある事柄・取組を依頼文 P. 1 ～ 5 に記載した。

市では現時点で分別収集の実施を決定しておらず、中立的な立場で市民の率直な意見を伺いたいことを、依頼文の冒頭で記載した。

（フードドライブについて）

- フードドライブについては、スーパー等に常設された回収箱を「見たことがあるか」など、認知度を把握する設問を加えることも考えられる。また、食品ロス削減の観点から、食べ残しの持ち帰り店が増えていることを踏まえての設問追加も検討してはどうか。

【追加箇所】依頼文 P. 1、アンケート P. 3

フードドライブについては、市の共催事業のほか、店舗で行っている例もあるため、依頼文「市の取組① フードドライブ」にて紹介。

問 12 の選択肢で、食べ残し持ち帰り店の認知度を問う内容を追加した。

（モバイルバッテリーに関する設問追加について）

- モバイルバッテリーに関する小型家電リサイクル法に基づく再資源化等の追加設問はあるのか。昨今問題となっている分別方法について検討する必要がある。

【追加箇所】依頼文 P. 2、アンケート P. 4

依頼文「市の取組⑤ リチウムイオン電池の分別」に記載し、問 16・17 として、設問を追加した。

(海洋ごみについて)

- アンケート冒頭で海洋プラスチックに言及し、市民の関心をひくことも有意義と思う。
- 海洋ごみ削減意識の向上が、不要なプラスチック容器の受け取り拒否などの行動変容につながる可能性があるため、アンケートに盛り込む意義がある。

【追加箇所】 依頼文 P.3

依頼文内「プラスチックごみの分別収集」(未実施)について」内に、「分別への意識を高めることは、ごみのポイ捨て防止や海洋ごみの削減にも貢献できると考えます。海洋に流れたプラスチックは生態系や漁業に影響を与えるため、こうした意識の向上は重要です。」と記述した。

(コストについて)

- 市民からは見えにくい分別収集のコストを示し、その経費を他の政策に活用することでもできることを伝えたい。

【追加箇所】 依頼文 P.3 アンケート P.6

依頼文内「プラスチックごみ分別収集にかかる費用について」で記述した。

アンケートの設問 23 の選択肢内で「水道代」についての記述を追加し、プラスチック分別収集の実施の是非を問う設問 26 の質問として費用が「数億円かかる」という記述を追加した。

(ペットボトル以外のプラスチックの定義等について)

- 分別回収に対する意識と実際の分別状況を把握することは重要である。問 18 (旧アンケート案) の「ペットボトル以外のプラスチック」は範囲が不明瞭なため、定義を示して処理方法を尋ねる方が答えやすい。「購入元が回収してくれる」の具体例も明確にした方がよい。問 23 (旧アンケート案) に挙げられた「プラスチック (やわらかい、硬い、異素材混合等)」について現状どうしているか。」を聞く設問も加えてもよいのでは。

【追加箇所】 依頼文 P.3・4

依頼文の「プラスチックごみの分別収集」(未実施)について」において、「ペットボトル以外のプラスチック」及び「購入元 (例: クリーニング店) が回収してくれる」について分かるように例示した。

P4 の「参考: 分別対象となるプラスチックの種類について」「参考: 本アンケートで想定しているプラスチック分別収集は以下のとおりです。」にてプラスチック分別のイメージを記した。

問 23 (旧アンケート案) に挙げられた設問については、設問内容が分かりにくいとの意見が出たため、依頼文内に、本市が分別実施する場合の分別方法として示した。

(国や県の方針について)

- プラスチック分別収集の検討にはコストも関わるため、国や県の方針についても市民に示す必要がある。

【追加箇所】 依頼文 P.5

依頼文の最後に記述した。

(保管場所や手間についての設問追加について)

- 「保管場所がない」「手間がかかる」といった分別を行っている方の負担・不満を問う質問を追加してはどうか。

【追加箇所】 アンケート P.6

問 23 において、保管場所がない記述を加え、問 24 において「面倒」についての具体的な選択肢を追加した

(市民にとって分かりにくい電力地産地消の取組について)

- 問 20 (旧アンケート案) のデメリットを問う選択肢にある「プラスチックごみを燃焼したエネルギーで電力を得る現在の処理の方が、効果的・効率的である」という内容は、市民にとってイメージしにくく、趣旨が伝わりにくい。

【追加箇所】 アンケート P.6

問 23 において、旧アンケート案にあった「プラスチックごみを燃焼したエネルギーで電力を得る現在の処理の方が、効果的・効率的である」という選択肢を削除した

(市民から収集する意見の内容について)

- プラスチック分別に限らず、ごみに関する市民の意見や要望全般を収集する形にしてはどうか。

【追加箇所】 アンケート P.7

問 27 として、プラスチック分別回収にかかわらず、ごみ減量全般に関する意見を記述する設問に内容変更した。

(各設問における、その他具体的な記入欄について)

- 自由記述で広く意見を求める形で進めてほしい。

【追加箇所】 アンケート P.5~7

問 20~27 まで設問の最後に記述した。